

# 自動火災報知設備受信機 劣化診断報告書

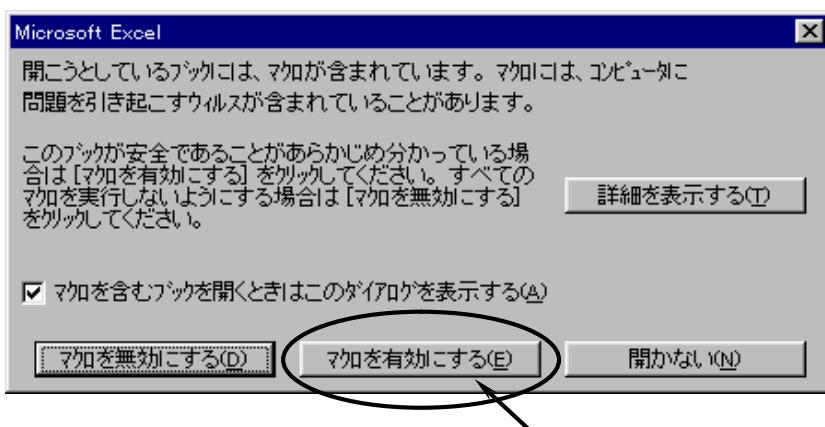
P型用  
EXCEL操作手順書

2008年 10月  
パナソニック電工株式会社  
HA・セキュリティ事業部

## 0.ファイルの開き方



「P型受信機劣化診断(チェックシート・報告書)(Ver3.0).xls」のファイルをWクリックして開いて下さい。



ここを選択する

・ファイルを開くと上記のようなメッセージが出てくる場合がありますので「マクロを有効にする(E)」を選んで下さい

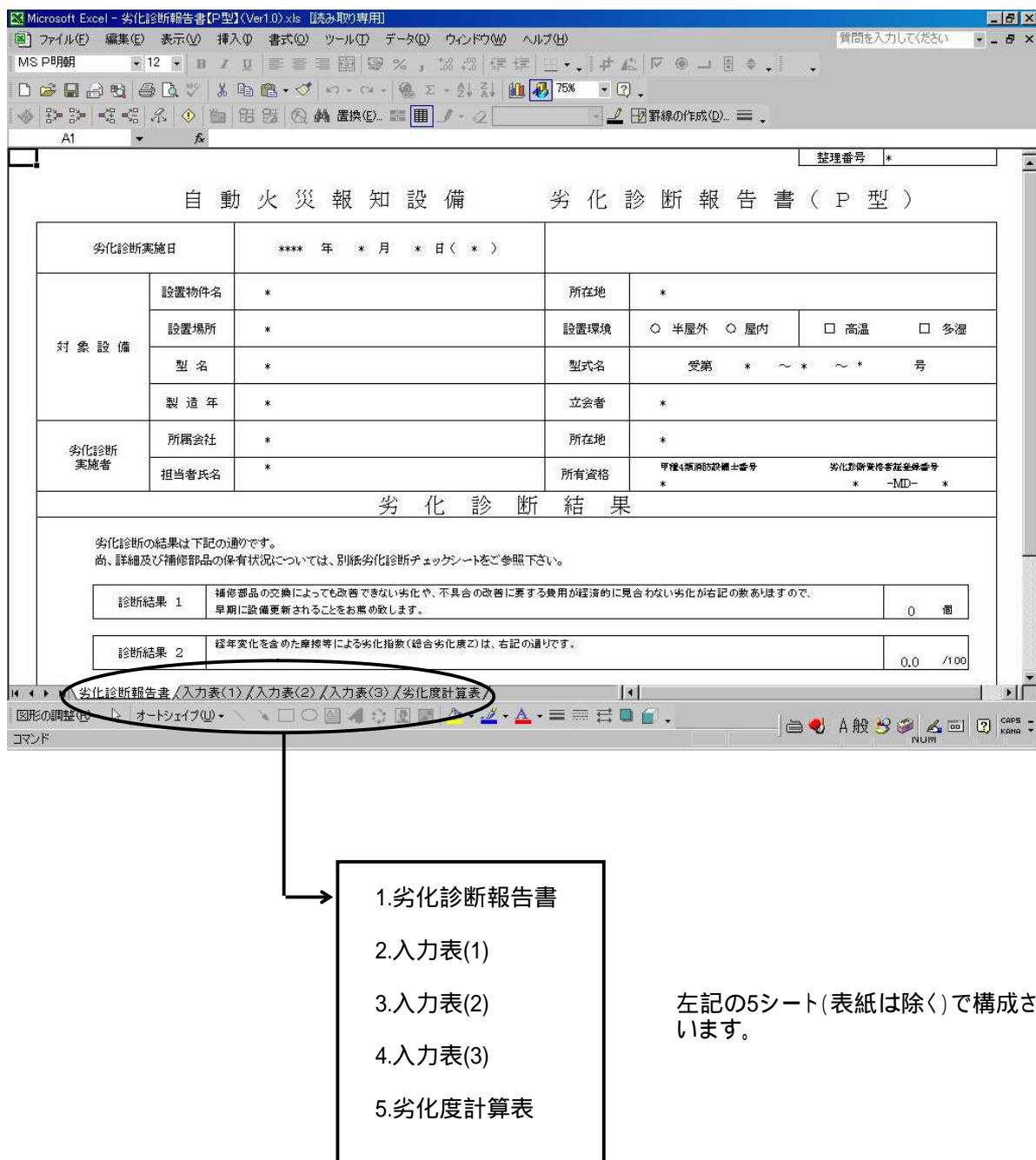


・このようなメッセージが出てくる場合があるときは「OK」をクリックして下さい。

・シートの保存について

【ファイル】[名前を付けて保存]を選択して 新しい名前を付けてシートを保存して下さい。  
この原本シートは『読み取り専用』になっていますので同じ名前では保存はできません。

## 1.起動時の画面 と シート構成



Microsoft Excel - 劣化診断報告書[P型] (Ver1.0).xls [読み取り専用]

ファイル(E) 編集(E) 表示(U)挿入(I)書式(O)ツール(T)データ(D) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

MS P明朝 12

黄間を入力してください

自動火災報知設備 劣化診断報告書 (P型)

対象設備	設置物件名	*	所在地	*
	設置場所	*	設置環境	<input type="radio"/> 半屋外 <input type="radio"/> 屋内 <input type="checkbox"/> 高温 <input type="checkbox"/> 多湿
	型名	*	型式名	受第 * ~ * ~ * 号
	製造年	*	立会者	*
劣化診断実施者	所属会社	*	所在地	*
	担当者氏名	*	所有資格	甲種1類消防設備士番号 * * -MD- *

劣化診断結果

劣化診断の結果は下記の通りです。  
尚、詳細及び補修部品の保有状況については、別紙劣化診断チェックシートをご参照下さい。

診断結果 1	補修部品の交換によっても改善できない劣化や、不具合の改善に要する費用が経済的に見合わない劣化が右記の数ありますので、早期に設備更新されることをお薦め致します。	0 個
診断結果 2	経年変化を含めた摩耗等による劣化指数(総合劣化度Z)は、右記の通りです。	0.0 /100

劣化診断報告書 / 入力表(1) / 入力表(2) / 入力表(3) / 劣化度計算表

左記の5シート(表紙は除く)で構成されています。

1.劣化診断報告書

2.入力表(1)

3.入力表(2)

4.入力表(3)

5.劣化度計算表

・各シートの入力については、次頁以降の操作説明書を参照して下さい。

・シートの保存について

[ファイル] [名前を付けて保存]を選択して 新しい名前を付けてシートを保存して下さい。  
この原本シートは『読み取り専用』になっていますので同じ名前では保存はできません。

## 2.劣化診断報告書のシートについて

このマークが表示されているところのみ、文字の入力が可能です。

この□内に記入されたデータは、次頁以降自動的に記入されます。

このボタンはどちらか1つしか選択できません。

このボタンはどちらか1つでも両方でも選択できます。

劣化診断結果

劣化診断の結果は下記の通りです。  
尚、詳細及び補修部品の保有状況については、別紙劣化診断チェックシートをご参照下さい。

診断結果 1	補修部品の交換によっても改善できない劣化や、不具合の改善に要する費用が経済的に見合わない劣化が右記の表ありますので、早期に設備更新されることをお薦め致します。	0 /個
--------	---	------

診断結果 2	経年変化を含めた算式等による劣化指数(総合劣化度Z)は、右記の通りです。	0.0 /100
--------	--------------------------------------	----------

### ・入力項目について

上記画面において“\*”が付いている項目が入力できる項目となります。

入力項目には、“Tabキー”を押すことによって順次カーソルが動きます。  
（“Shift+Tabキー”では前の入力項目に戻ります。）

また、“\*”の上をマウスでクリックすることによっても入力は可能です。

・設置環境の半屋外と屋内については、該当する方のボタンをクリックして下さい。  
両方のボタンをクリックすることはできません。

・設置環境の高温と多湿については、該当すればボックスをクリックしてチェックを入れて下さい。  
両方にチェックを入れることも可能です。

・上記以外の項目については入力はできません。  
診断結果等については入力表(1)～(3)と劣化度計算表の入力結果が表示されます。

### 3.入力表のシートについて

該当する項目をクリックして下さい。  
印がつき、自動的に数をカウントします。

をクリックしチェックマークをつける  
と自動的に"有"になり、チェックマーク  
をはずすと"無"になります。

診断箇所	区分	チェック項目	判定結果				
			A	B	C	D	E
1. 炎焼灯	外観	①ラップホルダに糊れや溶けがないこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		②自動切換充電器に貼り付くこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		③火災警報灯	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	根元	④火災警報灯及び、後燃灯が点灯すること	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		⑤点火部が開いたり、表面に糊が残ること	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		⑥ラップホルダに燃焼しないこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2. 電圧計	外観	①外ケースに破損がないこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		②表示部が正常の範囲内であること	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		③表示部又は、電源部の異常音がスムーズに発生すること	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	根元	④燃焼が発生しているものは、本体、線、底座、行燈等がないこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		⑤スイッチレバー等に火種がないこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		⑥各部品が正常化、燃焼、行燈等が発生していないこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3. スイッチ	外観	①燃焼が発生しているものは、本体、線、底座、行燈等がないこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		②スイッチレバー等に火種がないこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		③各部品が正常化、燃焼、行燈等が発生していないこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	根元	④停止、点燃、復旧の各スイッチが確実かつスムーズに動作すること	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		⑤電源以外の状態でスイッチ電源が自動では、点燃する一事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		⑥電源	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
4. 通路装置	外観	①電源ジャック部分に異常がないこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		②	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		③	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	根元	④配線部材に劣化による変色、溶化、溶け等がないこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		⑤可動部分での変色の燃れ、溶けがないこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		⑥固定部分での変色がないこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
5. 配線・部品	外観	⑦配線部材に劣化による変色、溶化、溶け等がないこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		⑧可動部分での変色の燃れ、溶けがないこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		⑨固定部分での変色がないこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	根元	⑩配線部材のパワード端子、電源端子等に火種がないこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		⑪半田溶接部に糊れ、附着、変色等の劣化がないこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		⑫通路装置の使用状態を燃焼を感じる部分がないこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
6. ピュース	外観	⑬絶縁等で保護されている部品のものが使用されていること	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		⑭	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		⑮	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	根元	⑯	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		⑰	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		⑱	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

### ・判定結果の入力について

各診断箇所の判定結果欄にあるボタンをクリックして下さい。  
クリックして黒丸が付いた項目が選択された状態になります。

このボタンをクリックすることにより診断結果の数が自動的にカウントされます。

### ・補修部品の有無の入力について

各補修部品の下にあるチェックボックスをクリックしてチェックを入れて下さい。  
"無"から"有"に変わります。 もう一度クリックすることにより"無"に変わります。

注) 入力表(2),(3)も同様の入力方法です。

#### 4.劣化度計算表のシートについて

Microsoft Excel - 劣化診断報告書[P型](Ver1.0).xls [読み取り専用]

この欄の名称等は、1枚目の「劣化診断報告書」と連動しています。  
(修正するときは「劣化診断報告書」の名称等を変更して下さい。)

対象設備	設置物件名 *	実施日 **** 年 * 月 * 日 ( * )
型名 *	型式名 受第 * ~ * ~ * 号	

①劣化診断により問題有り(A又はB)と判定された部と各々の点数により、診断で発見された部の合計点数 D を計算する。

$$D = \begin{cases} \text{重度(A)と判定された数} \\ 0 \end{cases} \times 3点 + \begin{cases} \text{軽度(B)と判定された数} \\ 0 \end{cases} \times 1点$$

で囲んだ項目が自動的に計算され、入力されています。

②劣化診断により問題ないと判定された部分の合計点数 E を計算する。

$$E = 130 - \begin{cases} \text{該当なしの重度(AN)数} \\ 0 \end{cases} \times 3点 - \begin{cases} \text{該当なしの軽度(BN)数} \\ 0 \end{cases} \times 1点$$

③劣化診断により顕著な外的劣化が見られず問題ないと判定された部分についても環境系数と経年乗数の内部劣化 F が進んでいると考え計算する。

$$F = E \times \begin{cases} \text{環境系数} \\ \text{経年乗数} \end{cases} \times \begin{cases} \text{環境系数} \\ \text{経年乗数} \end{cases}$$

環境系数

設置環境	屋内(外気の影響が無く、電子機器の設置に適している場所)	高温、多湿、振動、直射日光の当る場所	半屋外(外気の影響がある場所)
設置後20未満	1.0	1.2	
設置後20以降		1.2	

経年乗数

設置年数	ルール	設置年数	ルール
14年	0.300	25年	0.600
15年	0.320	26年	0.620
16年	0.440	27年	0.640
17年	0.460	28年	0.660
18年	0.580	29年	0.680
19年	0.600	30年	0.700
20年	0.620	31年	0.720
21年	0.645	32年	0.740
22年	0.670	33年	0.760
23年	0.690	34年	0.780
24年	0.520	35年	0.800
		13年未満	0.280

④劣化部分の合計 D と劣化診断で問題ないとされた部分の内部劣化 F を合計し、百分率で表すものを総合劣化度 Z とする。

該当のボタンをクリックして下さい。

\* 各項目の合計点数は入力表(1)～(3)で選択したものが自動的に計算されています。

#### ・環境系数の入力について

設置環境によって、該当するいずれかのボタン(1.0)(1.2)をクリックして下さい。  
式の中にある環境系数の枠の中に系数がセットされて、自動的に劣化度の計算を行います。

#### ・経年乗数の入力について

該当の設置年数にあたるボタンをクリックして下さい。  
式の中にある経年乗数の枠の中に乘数がセットされて、自動的に劣化度の計算を行います。

## 5.最終結果

Microsoft Excel - 劣化診断報告書(P型)【Ver1.0】.xls [読み取り専用]

ファイル(F) 編集(E) 表示(V)挿入(I) 書式(O) ツール(T) データ(D) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

MS P明朝 12pt

100% 65%

自動火災報知設備 劣化診断報告書 (P型)

劣化診断実施日		**** 年 * 月 * 日 ( * )					
対象設備	設置物件名	*	所在地	*			
	設置場所	*	設置環境	<input type="radio"/> 半屋外	<input type="radio"/> 屋内	<input type="checkbox"/> 高温	<input type="checkbox"/> 多湿
	型名	*	型式名	受第	* ~ * ~ *	号	
	製造年	*	立会者	*			
劣化診断実施者	所属会社	*	所在地	*			
	担当者氏名	*	所有資格	甲種消防設備業者登録番号	劣化診断実施者登録番号		

劣化診断結果

劣化診断の結果は下記の通りです。  
尚、詳細及び補修部品の現状について、別紙劣化診断チェックシートをご参照下さい。

診断結果 1	補修部品の交換によっても改善できない劣化や、不具合の改善に要する費用が経済的に見合わない劣化が右記の通りありますので、 早期に設備更新されることをお勧め致します。	0 個
診断結果 2	経年変化を含めた摩耗等による劣化指標(総合劣化度)は	0,0 /100
所見 (機器状況 異常等を記入)	この欄に自動的に 診断結果が表示されます。	

備考 右記製造年度のニッケルカドムウ蓄電池が設置されており交換が必要です。(取扱時期の目安は15~6年です。)

年製

劣化診断報告書 / 入力表(1) / 入力表(2) / 入力表(3) / 劣化度計算表 /

图形の調整(R) オートシェイプ(U) リボン

コマンド

\* 診断結果を確認していただき、印刷をします。  
ご使用のプリンタによって印刷状態が異なりますので、微調整をお願いします。